

第 50 回全国高等学校総合文化祭秋田大会 公募第 2 弾 募集要項

1 応募資格

秋田県内の中学校、高等学校、中高一貫教育校、特別支援学校（中学部・高等部）及び高等専門学校（3年次まで）、高等専修学校に在籍する生徒を対象とする。

2 応募方法、応募締切 等

	応募作品の基準	応募規定	応募方法	応募締切
大会ポスター原画	「大会基本方針」や「大会テーマ」を踏まえ、秋田県らしさが伝わり、高校生の芸術文化活動の祭典を表現したものとする。	(1) 個人又はグループでの作品も可能とし、応募点数は無制限とする。 (2) B 3 判 (515mm×364mm、縦置き) 又は四つ切り画用紙 (542mm×392mm、縦置き) に作図し、裏面に上下を明示すること。 (3) 使用する色は金・銀・蛍光色は除き、平面作品のみとする。 (4) コンピューターグラフィックス (CG) による作品は可とするが、カラー作品は不可とする。CG 作品の場合は、入賞後にデータを送付すること。 (5) 作品には、大会の「名称」「日時」「場所」「大会テーマ」等の文字やマークを使用しないこと。 (6) 既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。	(1) 各学校へ配布又は秋田県ホームページに掲載する応募票 (コピー可) に必要事項を記入のうえ、 <u>作品の裏面右上に貼付</u> し、「6 応募・問合せ先」へ直接送付するか、学校 (クラス・部活動等) で取りまとめて応募すること。(応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。) (2) 作品は折らずに送付すること。	令和 6 年 1 月 26 日 (金) 必着
大会マスケットキャラクター原画	高校生の芸術文化活動の祭典にふさわしく、秋田県らしいもの、多くの方に親しまれるものとする。	(1) 個人又はグループでの作品も可能とし、応募点数は無制限とする。 (2) 白色用紙 A 4 判 (297mm×210mm、縦置き) に作図すること。 (3) 使用する色は自由とし、平面作品のみとする。 (4) コンピューターグラフィックス (CG) による作品は可とするが、入賞後にデータを送付すること。 (5) 作品には、大会の「名称」「日時」「場所」「大会テーマ」等の文字やマークを使用しないこと。 (6) 既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。	(1) 各学校へ配布又は秋田県ホームページに掲載する応募票 (コピー可) に必要事項を記入のうえ、 <u>ゼムクリップで作品用紙に添付</u> し「6 応募・問合せ先」へ直接送付するか、学校 (クラス・部活動等) で取りまとめて応募すること。(応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。) (2) 作品用紙の裏面右下に、鉛筆又はシャープペンシルで、氏名、学校名、学年、学科 (高校生のみ) を記載すること。 (3) 作品は折らずに送付すること。	令和 5 年 11 月 24 日 (金) 必着

	応募作品の基準	応募規定	応募方法	応募締切
大会テーマ毛筆表現	大会テーマ「輝く稲穂に廻らす想い おがれ若人 美の国秋田に今集え」を毛筆で表現したものとする。	<p>(1) 応募点数は無制限とする。</p> <p>(2) 用紙は画仙紙半切（約 35 cm×136 cm）とし、縦書きと横書きの両方を募集する。（応募は、両方でも片方でもかまわない）</p> <p>(3) 書体は、楷書、行書、隸書のいずれかとし、各文字は一文字ずつ、つなげずに書き、読みやすい字で表現するものとする。</p> <p>(4) 既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。</p>	<p>(1) 各学校へ配布又は秋田県ホームページに掲載する応募票（コピー可）に必要事項を記入のうえ、<u>ゼムクリップ</u>で作品に添付し、「6 応募・問合せ先」へ直接送付するか、学校（クラス・部活動等）で取りまとめて応募すること。（応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。）</p>	令和5年 11月24日（金） 必着
大会シンボルマーク・大会愛称ロゴ原画	「大会基本方針」や「大会テーマ」、「イメージカラー」を踏まえ、高校生の芸術文化活動の祭典にふさわしく、秋田県らしいもの、多くの方に親しまれるものとする。	<p>(1) 共通</p> <p>①大会シンボルマーク（図）及び大会愛称ロゴ（文字）をセットでデザインするものとする。</p> <p>②個人またはグループでの作品も可能とし、応募点数は無制限とする。</p> <p>③使用する色は自由とし、<u>平面作品のみとする</u>。</p> <p>④「イメージカラー」は「<u>金色</u>」、「<u>常磐色</u>」、「<u>白 縹</u>」とする。いずれも色の名称であり、色味については【参考】を確認すること。</p> <p>⑤コンピューターグラフィックス（CG）による作品は可とするが、入賞後にデータを送付すること。</p> <p>⑥既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。</p> <p>(2) 大会シンボルマーク</p> <p>①縮小しても容易に識別できるシンプルなデザインとする。</p> <p>②作品は「全国高等学校文化連盟マーク」（以下、「全国高文連マーク」という。）、開催地「あきた」及び開催年「2026」を必ず取り入れてデザインすること。開催地の表記は、平仮名、片仮名、漢字又は英字によるものとする。</p> <p>③全国高文連マークの大きさや用紙内の位置は変更できるが、縦横比や色の変更のほか、全国高文連マークに他の図形が重なるものは不可とする。</p> <p>④作品は所定の作品用紙又は白色用紙A 4判（297mm×210mm）に作図すること。</p> <p>(3) 大会愛称ロゴ</p> <p>①使用する文字は「あきた総文2026」（読み：にーぜろにーろく）とする。</p> <p>②大会シンボルマークと併用することを考慮した統一性のある横書きのデザインとすること。</p> <p>③作品は所定の作品用紙又は白色用紙A 4判（297mm×210mm、横置き）に作図すること。</p>	<p>(1) 各学校へ配布又は秋田県ホームページに掲載する応募票（コピー可）に必要事項を記入のうえ、大会シンボルマーク及び大会愛称ロゴの<u>ゼムクリップ</u>で作品用紙に添付し、「6 応募・問合せ先」へ直接送付するか、学校（クラス・部活動等）で取りまとめて応募すること。（応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。）</p> <p>(2) 作品用紙の裏面右下に、鉛筆又はシャープペンシルで、氏名、学校名、学年、学科（高校生のみ）を記載すること。</p> <p>(3) 作品は折らずに送付すること。</p>	

【全国高文連マーク】



直線は、強い個性を表す。
 曲線は、Culture（文化）と
 Creation（創造）の頭文字
 を表す。
 全体として人と人との連
 帯を表す。
 ※色：青（DIC 15 版 577）
 デザイン：馬場直樹（香川県立
 善通寺西高等学校）

	応募作品の基準	応募規定	応募方法	応募締切
大会イメージソング(歌詞)	「大会基本方針」や「大会テーマ」を踏まえ、高校生の芸術文化活動の祭典にふさわしく、秋田県らしいもの、多くの方に親しまれるものとする。	(1) 個人又はグループでの作品も可能とし、応募点数は無制限とする。 (2) 歌詞は2番までとし、題名(タイトル)を付けること。 (3) 読みが難しい、または特殊な読みをする部分には読み仮名を付けること。 (4) 既存のものや先例に類似しない、自作未発表のものに限る。	(1) 各学校へ配布又は秋田県ホームページに掲載する応募用紙(コピー可)を使用すること。 (2) 作品は、「6 応募・問合せ先」へメール又は郵送で直接送付するか、学校(クラス・部活動等)で取りまとめて応募すること。(応募の際の送料は、応募者又は学校の負担とする。)	令和5年 11月24日(金) 必着

3 審査・表彰

- (1) 応募作品は、第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会開催準備委員会において、最優秀作品及び優秀作品を決定する。
- (2) 入選者については、第3回開催準備委員会後、学校に通知し、令和6年度に開催する第50回全国高等学校総合文化祭第1回実行委員会で表彰する予定である。

4 個人情報の取扱い

- (1) 応募者の個人情報は厳正に管理し、本募集以外の目的には使用しない。
- (2) 入選者の氏名・学校名・学年については、ホームページ等で公表するとともに、報道機関へ情報提供する予定である。あらかじめ了承の上で応募すること。

5 その他

- (1) 最優秀作品はそれぞれ「第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会」の大会ポスター原画、大会マスコットキャラクター、大会テーマ毛筆表現、大会イメージソング、大会シンボルマーク及び大会愛称ロゴとして採用するが、その際、加筆・修正等を行うことがある。
- (2) 最優秀作品は、ポスター、パンフレット、看板等に使用し、大会ホームページにも掲載する。
- (3) 入選作品の全ての著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む)、商標権等その他一切の権利は、秋田県に帰属する。
- (4) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となる。
- (5) 入選作品が既に他で使用されているものと同じ又は類似していることが判明した場合や、応募に際し不正行為等が判明した場合は、審査結果発表後であっても賞を取り消すことがある。
- (6) 応募作品は返却しない。

6 応募・問合せ先

〒010-8580 秋田県秋田市山王三丁目1-1

秋田県教育庁高校教育課指導チーム 全国高等学校総合文化祭秋田大会担当

電話 (018) 860-5165 FAX (018) 860-5808 Email:ksb-boshu@e-akita.ed.jp

【参考】

第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会 大会基本方針

<大会基本方針>

爽り豊かな自然に囲まれ、歴史と文化の香りあふれる美の国秋田に、芸術文化活動への情熱に満ちた全国の高校生が集い、それぞれの青春が竿燈まつりの燈火のようにきらめく祭典を開催します。

半世紀にわたって受け継がれてきた総文祭の理念を継承し、一人一人の創造力が次の時代につながっていく総文祭を目指します。

○ とも 燈す

秋田の夏を彩る竿燈まつりは、何千もの燈火が夜空を照らします。私たち高校生一人一人の思いを集結させ、輝きを放つ総文祭をつくります。

○ おがる

「おがる」には秋田の方言で「成長する」という意味があります。小さな苗がやがて黄金色に輝く稲穂となるように、全国の仲間と切磋琢磨し、成長していく私たちの姿を届けます。

○ めぐる

秋田の地に集う全国の高校生たちが、過去から築き上げてきた芸術文化に新たな風を吹き込み、次の時代へと思いをつなげていきます。

第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会 大会テーマ

「輝く稲穂に廻らす想い おがれ若人 美の国秋田に今集え」

秋田県立秋田高等学校 2年 森川 眞琳さんの作

作者のコメント：稲穂が陽の光を求めてグングン成長していくように、今を生きる若者たちがそれぞれの夢に向かって前進し、新たな文化を創造する立役者となってほしいという思いを込めました。

第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会 大会イメージカラー

「金色（こんじき）」 竿燈のゆらぐ灯、輝く稲穂のイメージ

「常磐色（ときわいろ）」 まっすぐに成長し、生命力あふれる秋田杉のイメージ

「白纒（しろはなだ）」 秋田の空、冬の雪景色

金色



常磐色



白纒



第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会 大会愛称

「あきた総文2026」（読み：あきたそうぶん に一ぜろに一ろく）